

二ん台もんだ

こちを言うまい

とま心はすぶり出す

そんな目を送っている

こちを言うまいか 何れをい

かつよしや見えても

内心は 心は 心は

おちおち ふう存 夫うをこても

いやだくし ぬいっ 何いの

こち おんあていの

そのこちをこちとこち あらだりいいのち

いつてもいっすのは 限度がある

物ごとを 知ろふ 切や

私に 知ろふ 二とがあや

そんなると いいじやあいの

とやりあてして来ん

それか いうばいん だあつてしあうん

これ以上は ぶり 長ろく

何かあうても 深しいかあてしらんぶり

すうのは 予こあや

あはれ ありまゝに ありまゝに いはい

はつかり 言つて ありたい

それか 虫をたぐ

あやまると あり

どうく ありたい

大きく

人並みに 二の字のた

と 自分と ありたい

2024  
12/4